

地域枠（地域医療に従事する明確な意思をもった学生の選抜）

特別枠（県内高校出身者限定）

○国の緊急医師確保対策等によって臨時的に認められた富山大学・金沢大学医学部定員増に係る入学定員(別枠方式)

富山大学10名（H21～※H21は5名）

金沢大学2名（H22～）

- ・貸与総額：約1,100万円
- ・返還免除条件：11年間（初期臨床研修含む）、
県内公的病院等の特定診療科で診療に従事

○特定診療科 小児科、外科、産科、麻酔科、救急科、
総合診療科、脳神経外科、感染症内科

【拡充】修学資金貸与枠

特別枠以外の医学生に対する修学資金制度（入学後手挙げ方式）

○前期コース（1～4学年）

- ・貸与額月額:50,000円(入学月300,000円加算)
- ・返還免除条件 貸与期間の2倍に相当する期間
県内公的病院等で診療に従事

○後期コース（5～6学年）

- ・貸与額月額:100,000円
- ・返還免除条件:貸与期間の1.5倍に相当する期間
県内公的病院の特定診療科で診療に従事

大学独自枠

富山大学医学部医学科地域枠・一般枠

地域枠15名（H19は8名）別枠方式

一般枠10名（R4～） 別枠方式

県内高校出身者限定

卒業後に富山大学附属病院で3年間（2年間の初期臨床研修を含む）臨床医として従事

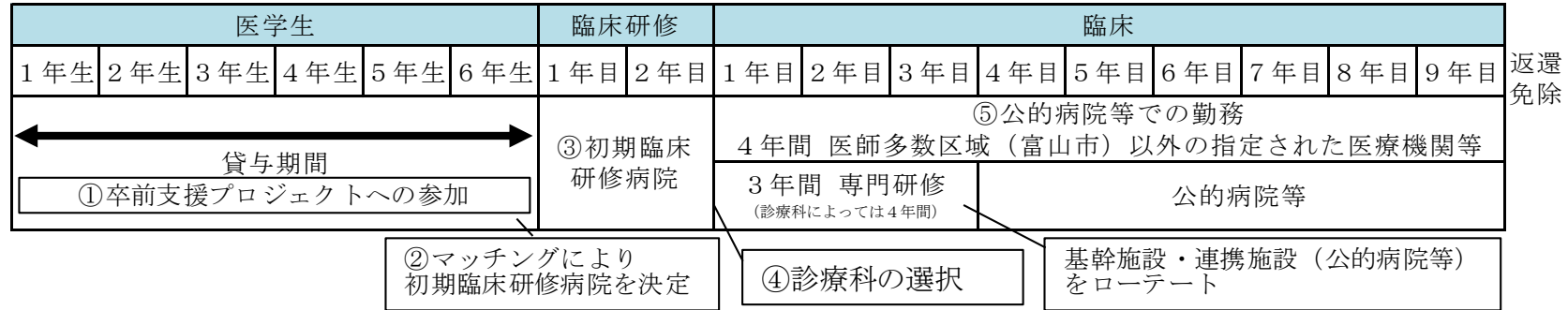
自治医科大学 別枠方式

へき地等における医療の確保のため、大学が修学資金を貸与（年に2～3人）※都道府県が負担金

- ・貸与総額2,300万円
- ・返還免除条件 貸与期間の1.5倍、原則9年間、県職員として県内公立病院、へき地診療所等に勤務

キャリア形成プログラムに基づくキャリア形成(特別枠)

- 知事が指定する臨床研修病院での研修終了後、知事が指定する県内の医療機関等において、地域医療に必要な診療科（特定診療科）の診療に9年間従事する。なお、9年間のうち、医師多数区域（富山市）以外の指定された医療機関等に4年間以上勤務する。



1 初期臨床研修病院

富山大学附属病院又は富山県内の臨床研修病院とする（金沢大学特別枠は、金沢大学附属病院も可）。研修先は、医学生と初期臨床研修病院とのマッチングにより決定する。

2 公的病院等での勤務

県内の公的病院等の中から、医師（医局に所属する場合は医局の意向も考慮する）と医療機関の要望を調整のうえ、各勤務先での就業期間も含めて、県が決定する。診療科の選択 診療科は、特定診療科の中から、医師が自由に選択

3 専門研修等による中断

医師の専門性を高めるために知事が必要と認める研修診療従事期間を一時中断する期間は、それぞれの目的に照らして、必要な期間をその都度協議するものとする。

4 やむを得ない事由による中断

疾病、災害、その他やむを得ない理由（育児、介護休業等）により、診療従事期間を一時中断する期間は、それぞれの目的に照らして、必要な期間をその都度協議するものとする。

富山県地域医療再生修学資金の拡充

令和6年4月より、富山県地域医療再生修学資金貸与制度を次の通り拡充します。

○県外出身学生の卒業後の県内定着を図るため、これまで県内出身者に限定していた貸与対象者に、県外出身者を加える。

○毎月の修学資金貸与額を、前期コース、後期コースともに増額する

【前期コース】40,000円/月 → 50,000円/月

【後期コース】70,000円/月 → 100,000円/月

現在（令和6年3月まで）

名称	富山県地域医療再生修学資金	
	前期コース	後期コース
対象者	医学生1～4年	医学生5・6年
出身地	県内	県内
勤務先	県内の指定医療機関	県内の指定医療機関
特定診療科	なし	小児科、外科、産科、麻酔科、救急科、総合診療、脳神経外科、感染症内科
貸与額	40,000円/月 (年480,000円) (入学時は30万円加算あり)	70,000円/月 (年840,000円)
利息	年利5%	年利5%
義務年限	(臨床研修修了後) 貸与期間の2倍	(臨床研修修了後) 貸与期間の1.5倍



改正後（令和6年4月以降）

名称	富山県地域医療再生修学資金	
	前期コース	後期コース
対象者	医学生1～4年	医学生5・6年
出身地	問わない	問わない
勤務先	県内の指定医療機関	県内の指定医療機関
特定診療科	なし	小児科、外科、産科、麻酔科、救急科、総合診療、脳神経外科、感染症内科
貸与額	50,000円/月 (年600,000円) (入学時は30万円加算あり)	100,000円/月 (年1,200,000円)
利息	年利5%	年利5%
義務年限	(臨床研修修了後) 貸与期間の2倍	(臨床研修修了後) 貸与期間の1.5倍

県養成医師の勤務状況

① 特別卒業医師（初期臨床研修終了後）の勤務状況（令和6年度）

年次	医師 3年目	医師 4年目	医師 5年目	医師 6年目	医師 7年目	医師 8年目	医師 9年目	医師 10年目	計	構成 割合
貸与開始年度	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22	H21		
診療科別医師	9	8	8	12	9	9	5	4	64	
小児科	1	0	0	2	2	1	0	0	6	9.4%
産科(産婦人科)	1	0	1	0	1	2	0	1	6	9.4%
麻酔科	1	0	2	3	3	3	3	1	16	25.0%
外科	3	3	0	4	1	1	0	0	12	18.8%
救急科	0	1	3	0	2	2	1	0	9	14.1%
総合診療	0	1	2	3	0	0	1	2	9	14.1%
感染症内科	3	3	0	0	0	0	0	0	6	9.4%

県養成医師の勤務状況

② 自治医科大学卒業医師の勤務状況（令和6年度）

(人)

あさひ総合病院	1
黒部市民病院	1
県立中央病院	5
かみいち総合病院	1
金沢医科大学氷見市民病院	1
市立砺波総合病院	2
南砺市民病院	1
公立南砺中央病院	1
上平診療所	1
利賀診療所	1
合 計	15